

岩手町長の佐々木光司です。

岩手町公式ホームページにお越しいただきありがとうございます。

岩手町では、町総合計画に掲げる将来像「わたしたちが創る 笑顔がいっぱい いわてまち」の実現に向け、ただ今、町民参画型の共創のまちづくりを推進しています。

さて、令和4年5月22日執行の町長選挙において、町民の皆様のご支援をいただき、6月より二期目の町政を担わせていただくこととなりました。

これまでの一期目4年間は、町民の皆様や関係機関のお陰を持ちまして新型コロナウイルス感染症拡大防止や経済対策等への対応に追われながらも、光ファイバ未整備地区の解消やSDGs未来都市計画など、主に町の持続可能性の追求に取り組ませていただきました。

これからの二期目4年間は、基幹産業である農林畜産業を中心としたさらなる産業振興と「地元学」の振興や教育・人材育成を進め、フューチャーセンターの整備、経営など「稼ぐまち」の仕組みづくりを具体化して行きます。そして医療の確保・充実を図り、若者や子育て世代に選ばれる町を目指してまいります。

そして、さらに一つの大きな目標を立てました。「岩手町を“世界の岩手町”にする」ということであります。グローバルな高い目標を掲げることで、現在実施中の岩手町総合計画の理念がより一層際立ち、国内外の都市との交流やリビングラボを軸とした岩手町SDGs未来都市計画の発展的展開がより現実的になるものと考えます。様々な困難が予想されますが、日本中、世界中から注目され、他のモデルとなる町を目指すことが、若者に選ばれる町につながる大きな要素となり、まちの持続可能性が向上して行くものと考えます。

町民が一体となるよう和をもって臨み、対話の手法を用いながらこれからのまちづくりに邁進してまいります。皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和4年6月14日

岩手町長 佐々木 光司